

## 平成 28 年度文化財保護行政 事業報告

[社会教育課文化財係所管]

### 1 埋蔵文化財発掘調査事業

#### (1) 市内遺跡発掘調査事業〔国庫補助事業 事業費：8,060,000 円〕

##### ①国営緊急農地再編整備事業「亀岡中部地区」関係遺跡発掘調査

- ・農家負担分：7,560,000 円 ※対象地：千代川遺跡・東加舎遺跡・西加舎遺跡
- ・千代川遺跡（平成 28 年 9 月～12 月 現地説明会：平成 29 年 1 月 26 日）
- ・東加舎遺跡・西加舎遺跡（平成 29 年 2 月～3 月）

##### ②篠窯業生産遺跡群詳細分布調査（整理報告）

#### (2) 受託事業発掘調査

##### ①篠窯業生産遺跡群発掘調査－（仮称）亀岡市篠地区企業用地土地区画整理事業－

（平成 28 年 5 月～9 月 現地説明会：平成 28 年 9 月 10 日）

※平成 29 年度：整理報告作業（～9 月 30 日）

### 2 史跡丹波国分寺跡附八幡神社跡 歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業

[事業費：4,000,000 円]

- ・環境整備工事：基盤造成工（中心伽藍南西区 約 600 m<sup>2</sup>）
- ・平成 29 年度環境整備工事の実施設計
- ・啓発パンフレットの作成（1000 部）
- ・史跡丹波国分寺跡整備検討委員会（委員長 京都大学名誉教授 上原真人氏）  
（平成 28 年 11 月・平成 29 年 3 月 開催）

### 3 史跡丹波国分寺跡附八幡神社跡 史跡追加指定

- ・史跡追加指定意見具申書 提出（平成 29 年 1 月）

史跡指定 昭和 3 年 2 月 17 日 25,049.73 m<sup>2</sup>（内務省告示第 27 号）

追加指定 平成 18 年 1 月 26 日 48,939.25 m<sup>2</sup>（文部科学省告示第 9 号）

- ・指定等の対象の所在地

既指定地 京都府亀岡市千歳町国分桜久保 25 番他 1 5 0 筆等

追加指定地 京都府亀岡市千歳町国分藪ノ本 27 番 3 他 1 7 筆等

既指定地面積 7 3, 9 8 8. 9 8 m<sup>2</sup>

追加指定地 3, 4 9 1. 4 4 m<sup>2</sup>

総指定地面積 7 7, 4 8 0. 4 2 m<sup>2</sup>

- ・平成 29 年 6 月 16 日 文化庁文化審議会答申

### 4 天然記念物緊急調査事業〔事業費：9,722,600 円（環境政策課所管）〕

- ・アユモドキの生息状況把握調査

- ・アユモドキほか在来魚の脅威となる外来魚調査

〈天然記念物保護活動等〉

- ①アユモドキ保護活動（京都大学・環境政策課・NPO等）
- ②アユモドキ生息状況調査・繁殖状況調査の実施協力
- ③ファブリダム稼働に伴うアユモドキ救出活動
- ④濁水によるアユモドキ救出活動
- ⑤ブラックバス等外来魚駆除活動
- ⑥保津地域アユモドキ保全協議会（環境政策課）
- ⑦淀川水系アユモドキ連絡協議会（環境省近畿地方環境事務所所管）
- ⑧オオサンショウウオ保護活動

5 連絡協議会等参加

- ①全国史跡整備市町村連絡協議会 近畿地区連絡協議会 総会 出席

6 日本遺産

- ・日本遺産申請（京都市・亀岡市のシリアル型） 平成29年1月
- ※「保津川・嵐山」をテーマに日本遺産申請を行ったが認定されず

7 文化遺産を活かした地域活性化事業（文化庁補助事業）

事業名称『亀岡市文化遺産総合活用活性化事業』〔事業費：7,634,000円〕

事業主体 地域資源活用実行委員会（事務局 社会教育課）

- ①地域の文化遺産継承事業－亀岡祭活用活性化事業－  
鋤山見送幕・三輪山水引幕（水引2枚の内1枚）・稲荷山躯体部の修理
- ②地域の文化遺産普及啓発事業－フォーラム地域のたから－  
平成29年1月21日 亀岡市役所市民ホール  
「山鉾屋台行事の魅力－各地の祭礼の現状と課題－」  
八木 透氏（佛教大学歴史学部歴史文化学科教授）

8 亀岡祭山鉾行事検討会議

- ・平成28年度 懸装品等修理手法の検討
- ・平成29年度以降 懸装品等修理手法の検討
- ・検討会議（平成28年12月12日）  
藤井健三氏・鶴島三壽氏、京都府教育庁文化財保護課

9 文化財保存修理・維持管理事業（ ）内：平成28年度実績

- ①国指定文化財保存修理事業（0件）
- ②国指定文化財維持管理事業（3件）
  - ・梅田神社 本殿防災設備保守点検等 ・愛宕神社 本殿防災設備保守点検等

- ・遠山家住宅 民家の防災設備保守点検等、環境保全
- ③京都府指定・登録文化財保存修理事業（2件）
  - ・八幡宮社（保津町） 自動火災報知設備の新設 ・與能神社 本殿修理
- ④京都府指定・登録文化財等維持管理事業（3件）
  - ・鎌倉神社 本殿防災設備保守点検等 ・西山神社 本殿防災設備保守点検等
  - ・龍潭寺庭園植木剪定等庭園の荒廃防止
- ⑤京都府社寺等文化資料保全事業（4件）
  - ・天満神社 社務所屋根修理 ・大圓寺 阿弥陀如来立像修理
  - ・出雲大神宮 狛犬彩色剥落止 ・苗秀寺 書簡綴りの保存修理
- ⑥文化財を守り伝える京都府基金（1件）
  - ・八幡宮社（大井町） 修理
- ⑦亀岡市社寺等文化資料保全事業（13件）
- ⑧亀岡市指定文化財等保存修理事業（2件）
  - ・亀岡祭高砂山保存会会所整備事業 ・佐伯灯籠後継者養成事業及び普及啓発事業

## 10 史跡等の保存活用事業

- ①史跡丹波国分寺跡公有地 管理保全事業（国分区委託）
- ②史跡千歳車塚古墳公有地 管理保全事業（出雲区委託）
- ③観音芝廃寺史跡公園 管理保全事業
- ④狐塚古墳 管理保全事業
- ⑤山伏塚 管理保全事業 ⑥国分寺建造物群（本堂・山門・鐘楼） 管理保全事業

## 11 文化財係所管施設の管理

- ①千歳収蔵庫
- ②一の宮文化財事務所
- ③大井文化財事務所

## 12 文化財保護団体等への支援・協力

- ①石田梅岩先生顕彰会活動事業・亀岡先人顕彰会活動事業（支援、後援）
- ②「文化財防火デー」防災訓練及び防火査察

## 13 地方創生加速化交付金事業

- ・保津川歴史講座1 平成28年9月4日 ガレリアかめおか大広間  
「なりわいの道－保津川と山陰道－」  
講演「なりわいの道－保津川と山陰道－」  
石田 康男氏（元亀岡市文化財保護委員会副会長）  
トーク「保津川の古写真をみて語ろう」

石田 康男氏・豊田 知八氏（保津川遊船企業組合代表理事）

- ・保津川歴史講座2 平成29年1月21日 ガレリアかめおか大広間  
「川の利、峡谷の美 川とともに暮らす～長良川・天竜川・保津川～」  
基調講演 「川船文化と船頭技術」大塚 清史氏（岐阜市歴史博物館長）  
トーク「川の利、峡谷の美 川とともに暮らす」  
大塚 清史・杉本 忠氏（天竜川下り株式会社社長）・半崎 信弘氏（天龍ライン遊舟有限会社社長）・下平 博行氏（飯田市教育委員会生涯学習・スポーツ課文化財保護係長）・豊田 知八氏（保津川遊船企業組合代表理事）
- ・「わたしたちのかわ 保津川」リーフレット刊行 1000部

# 文化資料館平成 28 年度事業

## 1、展示事業

### (1) 常設展 <有料>

展示室 1 にて、「亀岡の歴史と文化」をテーマに、亀岡地域にゆかりの考古・民俗・歴史・自然関係の各種資料を展示。(特別展開催時および展示替期間中は閉展)

展示テーマごとの解説リーフレットを無料配布しています。

### (2) 特別展 <有料>

展示室 1・2 の2部屋を使って開催。(特別展開催中は、常設展は閉展)

#### 第 32 回特別展

#### 山とともにくらす—森・川・いかだ—

開催期間：平成 28 年 10 月 22 日 (土)

～平成 28 年 11 月 27 日 (日)

普及事業：講演会 (2 回)、展示解説 (2 回)  
体験イベント (1 回)

刊行物：展示会図録『山とともにくらす—森・川・  
いかだ—』(A4/37)

#### ● 開催趣旨

山、川、人、すべてが関わりあってひとつの地域を構成していたかつての暮らしが、社会・生活様式の変化にともなって、その関係が現在では希薄化しつつあります。本年度は「森の京都」ターゲットイヤーとして、森や川をめぐる自然と人間とのかかわりがいかに

身近なものであったのか、残された古文書や絵図、実際に使われていた山仕事の道具などを手がかりとして、その歴史を見つめなおす機会とします。

### (3) 企画展 <有料>

展示室 2 で開催し、常設展と同時開催。

#### 第 60 回企画展

#### 季節の楽しみ—行事食と暮らしの道具—

開催期間：平成 28 年 4 月 29 日 (金・祝)

～平成 28 年 6 月 5 日 (日)

普及事業：講演会 (1 回)、体験講座 (1 回)、  
展示解説 (3 回)

刊行物：展示会図録『季節の楽しみ—行事  
食と暮らしの道具—』(A4/33)

#### ● 開催趣旨

亀岡には、豊かな自然と地域性による風土が根付いており、地域ではぐくまれた祭礼や四季折々の年中行事が数多くあります。さらに、行事の際に食した郷土料理も多く传承されています。本展示では、季節に応じて使われてきた暮らしの道具を中心に、年中行事や

行事食について展示紹介することで、季節の移ろいに合わせた生活を、再確認する機会とします。

第 61 回企画展

中川小十郎—馬路村より立命館創立者へ—

開催期間：平成 28 年 7 月 16 日（土）  
 ～平成 28 年 8 月 28 日（日）  
 普及事業：講演会（2 回）、展示解説（2 回）、  
 現地見学（1 回）  
 刊行物：展示会図録『中川小十郎—馬路村  
 より立命館創立者へ—』（A4／33）

●開催趣旨  
 平成 28 年（2016 年）は、亀岡市馬路町に  
 生まれた中川小十郎の生誕 150 年にあたります。  
 小十郎は、立命館の前身、京都法政学校  
 の創立者です。創立者としての事績を中心に  
 展示事業を進められる立命館大学と連携し、  
 教育者としての中川小十郎を紹介します。ま

た、地元亀岡の中川小十郎顕彰会・馬路町自治会の協力も得ながら、幕末から明治維新期  
 に幼少期を過ごしたようすや、晩年に、地元馬路に顕彰碑を建立した意義などにも触れ、  
 小十郎の生き様と亀岡との関係を紹介します。

(4) ロビー展 <無料>

エントランスを入った奥と右手の2箇所のロビーで、季節ごとに小さな展示会を開催します。

平成 28 年度予定

展示会名	開催時期
サカナの世界・アユモドキの飼育展示	通年開催
五月人形	平成 28 年 4 月 8 日（金）～6 月 5 日（日）
明智光秀展	平成 28 年 4 月 29 日（金）～6 月 5 日（日）
戦争・平和展 2016	平成 28 年 7 月 30 日（土）～8 月 31 日（水）
亀岡祭	平成 28 年 10 月 1 日（土）～10 月 30 日（日）
ひなまつり	平成 29 年 3 月 1 日（水）～4 月 9 日（日）

2、普及活動事業

(1) 連続文化財講座 <無料>

日本の歴史のなかで活躍した亀岡ゆかりの先人たち。それぞれのゆかりの地を巡りながら、先人たちの活躍について、講座とフィールドワークで学びます。

統一テーマ「ふるさと亀岡の先人たち」全 4 回

日付	内容	講師	人数
平成 28 年 9 月 24 日（土）	現地見学「中川小十郎ゆかりの地をめぐる」	人見敦生さん、中川綱彦さん、長谷川澄夫さん	31 人
平成 29 年 2 月 18 日（土）	講演「丹波の伝説を歩く」	小林幸夫さん（東海学園大学人文学部教授）	35 人
平成 29 年 3 月 4 日（土）	講演「狩野派と応挙」 現地見学「穴太寺と金剛寺」	五十嵐公一さん（大阪芸術大学教授）	25 人 22 人
平成 29 年 3 月 25 日（土）	現地見学「光秀ゆかりの八木城跡に登ってみよう」	黒川孝宏（当館館長）	34 人

## (2) 子ども歴史教室 <会員制・実費負担>

市内在住の小学生とその保護者を対象に、会員制で年間通じての体験プログラムを設定し、地元亀岡の自然や文化・歴史を親子で楽しみながら学習することを目指しています。今年度も、「農作業を通じて、親子で自然に親しみ、アユモドキを見守ろう！」をテーマに開催しました。(平成 27 年度参加者:13 組 37 人)

### 平成 28 年度の活動

#### のどかめ親子のアユモドキ見守り隊 28

日付	事業内容	活動場所	参加
平 28.6.4(土)	田植えとアユモドキのお話	保津町のたんぼ	5 組 13 人
平 28.7.30(土)	お堀でバス・ギル退治!	当館・南郷公園	9 組 27 人
平 28.8.19(金)	姫路市立水族館にアユモドキに会いに行こう!	姫路市立水族館	4 組 10 人
平 28.10.8(土)	稲刈り	保津町のたんぼ	3 組 8 人
平 28.12.3(土)	冬の自然観察と収穫祭	保津文化センター	4 組 11 人

共催：亀岡青年会議所／協力：岩田明久（京都大学大学院教授）、大西信弘（京都学園大学バイオ環境学部准教授）、NPO 亀岡人と自然のネットワーク、保津町自治会、農事組合法人ほづ、京都学園大学生きものふれあい隊、京都手ぼうきの会、(株)アオキカヌーワークス

## (3) 演劇教室「ぶどうの会」 <会員制・実費負担>

社会教育活動に熱心に取り組んでこられ、郷土史研究でも多くの業績をのこされた故福知正温氏の遺志をついで、平成 20 年から毎年、演劇集団「土」の協力を得て、子ども向けの演劇講座を、当館で開催しています。これまで、kyoto 演劇フェスティバル(於、京都府立文化芸術会館)などでの公演や、自分たちでシナリオを創作してきました。

### 平成 28 年度

体験会:6月23日(木)午後6時30分～8時／7月14日(木)から練習開始。

参加者:小学生4人、中学生4人

発表会:平成29年3月19日(日) /会場:亀岡市役所市民ホール 来場者74人

タイトル:「ハックルベリーにさよならを」

出演 ぶどうの会の子どもたち 演劇指導 増田浩さん(演劇集団 土)

## (4) 連携事業

### ①亀岡市教育委員会、小中学校教育との連携

- ・小中学校の当館（展示会・民俗資料など）見学受入および出前授業（「昔の道具」「タヌキの糸車」、6年生の歴史）への講師派遣（いずれも無料）

### ②京筏組との連携

保津川での筏復活を中心とした諸事業で、平成 28 年度も引き続き連携。

また、本年度は京都府の「森の京都」関連事業ともコラボ。

#### <平成 28 年度>

- ・いかだにのってみよう！ 平成 28 年 9 月 10 日（土）  
午後 1 時 30 分～4 時 会場：保津川河川敷 参加者 313 人
- ・ 12 連筏の復元  
平成 28 年 9 月 28 日（水）と 10 月 5 日（水）に予定していましたが、台風などによる増水のため延期。次は 2 月中旬に挑戦予定  
会場：保津橋上流の河川敷（保津川左岸）で筏を組み立て、その後、山本浜まで運航予定
- ・ 講演会「京をつくった筏－60 年ぶりの復活プロジェクト－」  
講演「京の筏－その歴史と復活への道程」 手塚恵子（京都学園大学人文学部教授）  
実演「平成の筏士による筏組み」 河原林洋（京筏組 保津川下り船頭）  
平成 28 年 10 月 29 日（土）午後 1 時 30 分～4 時  
会場：京都学園大学太秦キャンパス みらいホール 参加者 150 人
- ・ シンポジウム「国際森林シンポジウム」 平成 28 年 10 月 8 日（土）  
会場：ガレリアかめおかコンベンションホール  
会場一角にて、保津川の筏とその復元への挑戦について展示紹介

### ③亀岡市文化資料館友の会との連携

- ・昔の道具体験会「たぬきの糸車・七輪での火起こし」  
平成 29 年 3 月 26 日（日）午前 10 時～午後 4 時 会場：亀岡市文化資料館  
糸車や綿繰り機の体験と七輪での火起こし体験会を実施。友の会会員に、使い方などを指導いただく。 参加者 88 人（大人 44 人、子ども 44 人）

## 連携事業の①にかかわる一覧表（平成28年度）

### ◆学校への講師派遣一覧◆

年月日	学校名	学年	教科/学習内容	担当
平成28年7月5日	育親中学校	2	ふるさと学習/育親中校区内の歴史	八木
平成28年11月24日	吉川小学校	6	社会科/戦争中の亀岡の人々の生活	上甲
平成29年1月13日	千代川小学校	3	社会科/古い道具と昔の暮らし(道具に触れる)	八木・長谷屋
平成29年1月20日	青野小学校	1	国語科/「たぬきの糸車」から綿繰り・綿打ち・糸車の体験	八木・友の会会員
平成29年1月24日	蕨田野小学校	3	社会科/古い道具と昔の暮らし(道具に触れる・七輪体験)	八木・友の会会員
平成29年1月26日	詳徳小学校	3	社会科/古い道具と昔の暮らし(道具に触れる)	八木・長谷屋
平成29年1月31日	保津小学校	3	社会科/古い道具と昔の暮らし(道具に触れる・七輪体験)	八木・友の会会員
平成29年2月2日	安詳小学校	3	社会科/古い道具と昔の暮らし(道具に触れる)	八木・長谷屋・石野
平成29年2月3日	川東小学校	1	国語科/「たぬきの糸車」から綿繰り・綿打ち・糸車の体験	八木・友の会会員
平成29年2月3日	川東小学校	3	社会科/古い道具と昔の暮らし(道具に触れる)	八木・長谷屋
平成29年2月8日	畑野小学校	3	社会科/古い道具と昔の暮らし(道具に触れる・七輪体験)	八木・友の会会員
平成29年2月9日	吉川小学校	1	国語科/「たぬきの糸車」から綿繰り・綿打ち・糸車の体験	八木・友の会会員
平成29年2月10日	大井小学校	3	社会科/古い道具と昔の暮らし(道具に触れる)	八木・友の会会員
平成29年2月10日	保津小学校	1	国語科/「たぬきの糸車」から綿繰り・綿打ち・糸車の体験	上甲・友の会会員
平成29年2月14日	つつじヶ丘小学校	3	社会科/古い道具と昔の暮らし(道具に触れる)	八木・長谷屋
平成29年2月15日	大井小学校	1	国語科/「たぬきの糸車」から綿繰り・綿打ち・糸車の体験	八木・友の会会員
平成29年2月16日	亀岡小学校	3	社会科/古い道具と昔の暮らし(道具に触れる)	八木・長谷屋
平成29年2月21日	本梅小学校	1	国語科/「たぬきの糸車」から綿繰り・綿打ち・糸車の体験	上甲・友の会会員
平成29年2月22日	育親中学校	1	ふるさと学習/育親中学校校区の歴史について	八木
平成29年2月23日	本梅小学校	3	社会科/古い道具と昔の暮らし(道具に触れる)	八木・長谷屋
平成29年2月24日	川東小学校	3	社会科/古い道具と昔の暮らし(七輪の体験)	八木・友の会会員
平成29年3月2日	南つつじヶ丘小学校	3	社会科/古い道具と昔の暮らし(道具に触れる)	八木・長谷屋
平成29年3月10日	城西小学校	3	社会科/古い道具と昔の暮らし(道具に触れる)	八木・長谷屋

◆学校からの館内見学◆

年月日	学校名	学年	教科／内容	担当
平成 29 年 1 月 27 日	西別院小学校	2・3	社会科／古い道具と昔のくらし（道具に触れる・七輪体験）	八木・友の会会員
平成 29 年 2 月 21 日	曾我部小学校	3	社会科／古い道具と昔のくらし（道具に触れる・七輪体験）	八木・友の会会員
平成 29 年 3 月 3 日	吉川小学校	3	社会科／古い道具と昔のくらし（道具に触れる・七輪体験）	八木

※亀岡市内の教育機関が学習活動の一環として、教員の引率で入館する場合は、入館料は減免となります。

◆学校への民具貸出◆

貸出期間	学校名	学年	教科／貸出内容	担当
平成 29 年 1 月 6 日～ 1 月 11 日	千代川小学校	3	社会科／七輪の貸出	八木
平成 29 年 1 月 20 日～ 1 月 31 日	千代川小学校	1	国語科／糸車の貸出	八木
平成 29 年 1 月 25 日～ 1 月 27 日	安詳小学校	1	国語科／糸車の貸出	八木
平成 29 年 2 月 3 日～ 2 月 10 日	大井小学校	3	社会科／七輪の貸出	八木
平成 29 年 2 月 7 日～ 2 月 8 日	曾我部小学校	1	国語科／糸車・綿繰り機の貸出	長谷屋
平成 29 年 3 月 7 日～ 3 月 8 日	詳徳小学校	1	国語科／糸車の貸出	八木

### 3、資料保存活用事業

#### (1) 資料閲覧コーナーの設置 <無料>

市史収集資料の公開で整理した資料などを配架し、亀岡市の歴史に関する調べものができるコーナーを、ロビー2に設置しています。

#### (2) 市史収集資料の公開 <無料>

資料館における市史収集資料の保存活用事業の一つとして、資料整理ができたものから順次、一般公開を進めています。毎回、公開開始日には、資料の利用や内容について、説明会を開催。公開初日の午前10時～11時に、資料説明会を開催しています。平成17年度の開始からこれまで、年に3回ずつ、資料公開を開催してきました。平成27年度については、第31回は「福知文庫(写真)」、第32回は「明智光秀関係雑誌」、第33回は「丹波史談(資料集)」の資料公開を実施。

<平成 28 年度>

公開開始日	公開番号	内容	参加者
平成 29 年 1 月 7 日 (土)	第 34 回資料公開	発掘調査報告書Ⅱ	5 人
平成 29 年 2 月 18 日 (土)	第 35 回資料公開	「久遠の知」・「大堰の流れ」	4 人
平成 29 年 3 月 11 日 (土)	第 36 回資料公開	上田正昭氏関連記事	6 人

## 4、文化資料館友の会事業

### (1) 友の会活動 <年会費制>

文化資料館友の会は、歴史・民俗・考古などに関する学習意欲と知識を深めるとともに、会員相互の親睦をはかり、あわせて生涯学習の充実に資することを目的として、平成元年に設立されました。

主な活動としては、年 2 回の文化財研修、会報の発行、文化座談会の開催、資料館事業への参加・協力など。近年は、毎月 1 回、市史を読む会にて、新修亀岡市史を輪読しているほか、古文書勉強会や城下町探訪サークル、カイク綿サークルといったサークル活動も盛んになっています。

※平成 28 年度会員数 73 人

### 平成 28 年度事業

#### 全体事業

事業名	日時	内容
総会	平成 28 年 4 月 23 日 (土) 午前 10 時～11 時	平成 27 年度事業報告・決算、平成 28 年度事業案・予算案
友の会講座	平成 28 年 4 月 23 日 (土) 午前 11 時～正午	テーマ：「研究報告と亀岡のこと」 講師：長谷屋 慎（文化資料館学芸員）
文化財研修（春） 三者合同研修	平成 28 年 6 月 5 日（日）	「湖北の観音の里を訪ねて」
文化財研修（秋） 三者合同研修	平成 28 年 11 月 25 日 (金)	「三重県総合博物館と高田本山寺内町の見学」
友の会文化座談会	平成 29 年 2 月 25 日 (土)	講師：永光寛さん「亀岡の惣構えについて」
友の会会報	平成 28 年 10 月発行 平成 29 年 3 月発行予定	35 号（28 年度上半期の報告など） 36 号（28 年度下半期の報告など）

※文化財研修については、「文化資料館友の会」と「ふるさと亀岡ガイドの会」、「亀岡ふるさと検定合格者の会」の三者での合同研修会として実施。

#### サークル活動など

事業名	日時	内容
古文書勉強会	毎月第3木曜日 午後2時～4時	亀岡にかかわりのある江戸時代の古文書を解説。
城下町探訪サークル	毎月第1・第3水曜日 午後1時30分～4時	第1水曜日に事前学習、第3水曜日に探訪。
カイコ・綿サークル	毎月第1・第3金曜日 午後2時～4時	綿の栽培～収穫～製品製作。 小学校への出前授業協力。
民具活用サークル	随時	民具の手入れ、小学校への出前授業協力。
市史を読む会	毎月第1日曜日 午前10時～12時	新修亀岡市史本文編第2巻を読了。 引き続いて、本文編第3巻を輪読中。
古文書研究会	毎月第4土曜日 午前10時～正午	城下町で名主を務めた矢田家文書中の幕末頃の「日記」を解説。
会報編集委員会	随時	年2回発行の友の会会報の編集。
友の会運営委員会	毎月第2水曜日 午後2時～4時	運営委員ミーティング。活動運営などについて協議。
友の会サークル体験会	平成28年12月7日(水) ～12月18日(日)	展示紹介(城下町探訪サークル・カイコ綿サークル)と各サークル体験会を開催

## 5、博物館実習・職場体験受け入れ事業

### (1) 実習受け入れ

#### ①博物館実習生受け入れ

博物館職員育成のため、学芸員資格を取得しようとする学生を対象として、当館では、平成2年度より、毎年、各大学からの博物館実習生を受け入れています。

#### 平成28年度受け入れ実績

期間	学校名(人数)	実習内容
8月23日(火) ～8月28日 (日)  実習期間6日間	龍谷大学文学部(2名) 京都橘大学文学部(1名) 京都造形芸術大学芸術学部(1名) 立命館大学文学部(1名) 佛教大学歴史学部(1名) 京都美術工芸大学工芸学部(1名) 京都学園大学人間文化学部(4名)  合計11名	資料館の役割について(講義)、 図書・資料等の整理(実習) 普及啓発活動事業の運営補助及び参加 歴史分野などの講義 民俗分野の講義と民俗資料調査カードの作成

#### ②中学生職場体験受け入れ

亀岡市内の中学2年生の職場体験学習の受け入れ先の一つとして対応しています。

#### 平成28年度実績

期間	学校名(人数)	実習内容
6月2日(木) ～3日(金)  2日間	東輝中学校(3名)	資料館の役割について、新聞資料整理、古文书整理補助、図書配架 など
11月8日(火) ～10日(木)  3日間	亀岡中学校(2名)	資料館の役割について、ロビー展撤収、新聞資料整理、図書整理・配架 など
11月15日(木) ～17日(金)  3日間	大成中学校(2名)	資料館の役割について、新聞資料整理、収蔵資料整理補助、アユモドキ飼育展示用準備 など

### ③障がい者就労実習受け入れ

平成 21 年度から、障がい者の就労実習の受け入れ先の一つとして、なんたん障害者就業生活支援センターからの依頼に基づき、随時対応しています。

平成 28 年度は、受け入れはありませんでした。

### ④京都丹波若者サポートステーション就労実習受け入れ

平成25年度から、若者の職業的自立の就労実習の受け入れ先の一つとして、運営主体の NPO 法人「森と農園のある暮らし」からの依頼に基づき、随時対応しています。

平成28年度は、受け入れはありませんでした。

# 亀岡市文化資料館利用案内

**開館時間** 午前9時から午後5時まで（入館は4時30分まで）

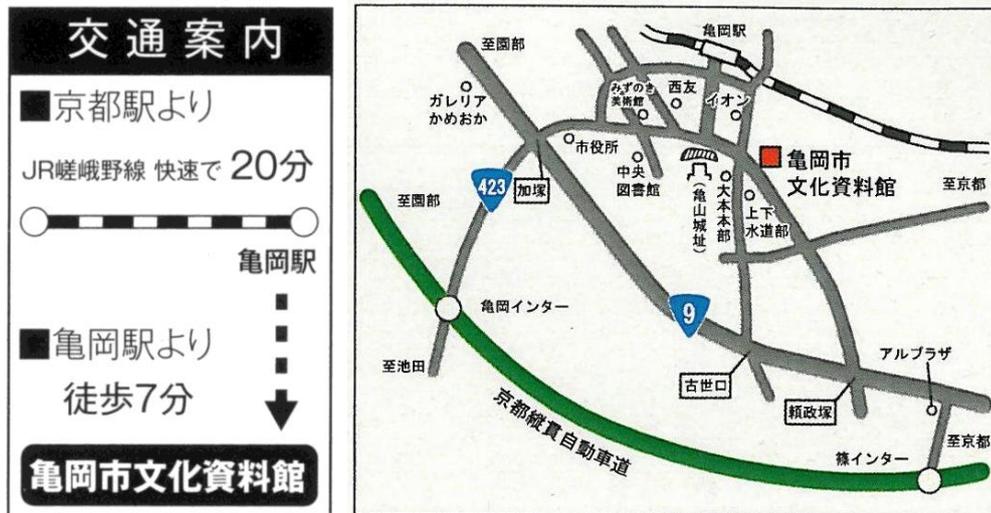
**休館日** 毎週月曜日。月曜日が祝日の場合は、翌火曜日も休館。  
 年末年始（12月29日～1月3日）  
 展示準備期間（別に定めます。）

**入館料**

	常設展	特別展	企画展
高校生以上	210円	360円	260円
小中学生	100円	210円	150円

※30名以上の団体は1割引です。  
 ※身体障害者手帳をお持ちの方と介護者は、手帳を受け付けに提示していただくと無料です。  
 ※亀岡市内の教育機関が学習活動の一環として、教員の引率で入館する場合は減免などの措置があります。事前にご相談ください。

**交通案内** 京都駅より JR 嵯峨野線「亀岡駅」下車徒歩7分



**亀岡市文化資料館**

〒621-0815 京都府亀岡市古世町中内坪1  
 TEL 0771-22-0599 / 0771-25-5067 FAX 0771-25-6128  
 e-mail bunka-siryoukan@city.kameoka.kyoto.jp